

第55回北海道高等学校教育研究大会

第32回養護部会だより

開催日：平成30年1月11日

会場：教育文化会館

発行：養護部会運営委員会



皆様は、新年をどのようにお迎えしたでしょうか？

この季節は様々な感染症が流行し、毎年その動向が非常に気になりますね。

また、今シーズンはインフルエンザワクチンの不足が心配されました。大丈夫でしたか？

本日は全道の会員の皆さまが学校現場を離れて、一同に会する貴重な研修の機会です。研修が皆さまにとって、有意義で充実した学びの時間となりますように、事務局員一同願っております。



～現代的な健康課題の解決と学校保健活動の推進をめざして～

本日の日程

9:20 ~ 9:40	受付
9:40 ~ 9:50	開会式
9:50 ~ 11:20	研究発表
11:20 ~ 11:40	情報提供
11:40 ~ 12:00	総会
12:00 ~ 13:20	昼食
13:20 ~ 15:20	講演
15:20 ~ 15:30	閉会式



昼食は各自で
お願いします



本日の研究発表



テーマ

『地域や学校・生徒の実態に合わせた
健康教育の実践』

北海道枝幸高等学校 養護教諭 十川 光穂 氏

平成27年の中教審答申では、「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」提言され、学校の教育力や組織力をより効果的に高めていくことが求められるようになりました。

そのような中、私たち養護教諭は教諭とは異なる専門性に基づき、現代的な健康課題を抱える生徒を教職員や専門スタッフと連携して支援・指導しなければなりません。

研究発表では、十川先生が勤務校及び宗谷管内の健康課題をもとに、生徒が生涯にわたって健康で安全な生活を送ることが出来るよう取り組まれた健康教育について発表していただきます。

皆様が自校に戻られ、これからの健康教育を考える際に参考となるよう協議を進めたいと考えておりますので、ご協力どうぞよろしくお願い致します。



本日の講演

演題 『 高校生的心疾患、心臓突然死と学校生活管理指導 』

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科

小児・周産期地域医療学 教授 土井 庄三郎 氏

学校心臓健診の実施にも拘わらず、学校管理下での突然死において、心疾患に由来する突然死の割合は未だ多い状況です。その中でも高校における心臓突然死は、小中学校と比較しても多いことは統計でも示されています。

今回の研究会に参加されている先生方の中にも、心臓疾患に係わって AED を使用したケース、またはヒヤッとした経験をされた方が少なからず居るのではないのでしょうか？

心臓突然死を予防するためにも、管理指導を必ず守ることは非常に重要となりますが、土井先生から「学校管理指導」について詳しくご説明をいただき、心疾患のある生徒も安心して学校生活を送ることが出来るよう学びを深められたらと考えております。

情報提供・助言

「学校保健の課題とその対応」

北海道教育庁学校教育局健康・体育課 学校保健・体育グループ

指導主事 篠原 弥智 氏

私たちが知りたい最新の情報や、養護教諭として押さえておかなければならない職務における重要なポイントをわかりやすくお話していただきます。限られた時間のため、質疑応答の時間をとることは出来ませんが、皆様どうぞ有意義な時間をお過ごしください。

*** 全国養護教諭連絡協議会からの研修案内 ***

第23回研究協議会

主題 「時代の変化に対応した養護教諭の役割を迫る」

－「チームとしての学校」の力を高める養護教諭の役割とは－

日時：平成30年2月23日（金） 場所：メルパルクホール（東京都港区）

♪♪ 特別講演 ♪♪ 講師：野田 恭子 氏

「発達障害のピアニストからの手紙 －どうしてまわりとうまくいかないの？－」

♪♪ 基調講演 ♪♪ 講師：文部科学省初等中等教育局

健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝 氏

♪♪ フォーラム ♪♪ 講師：愛知教育大学長 後藤 ひとみ 氏

「養護教諭の専門性を生かした 子供たちの心身の健康の保持増進に向けた取組とは」

※お願い：近年、高教研の会員が減少しております。この状況は、教科部会としての養護部会存続に影響しかねません。会員登録と養護部会への参加を、運営委員一同、心よりお待ちしております。